

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介いたします！

取材：営業部 営業企画支援課

お客様のご紹介

糸貫東幼稚園様

＜教育目標＞ 健康で明るく美しい心の子の育成
よく考える子 なかよくする子 つよい子

2022年8月に導入されたLX-10050MFについて丹羽園長先生・久富さんに取材を行いました。



身近になったフルカラー印刷

当園では従来はレーザー式のカラー複合機とモノクロ印刷機の2台で印刷を行っていました。園児たちが楽しんでいる姿・頑張っている姿を少しでも多く保護者の方に知ってもらうために、お便りは写真を多く掲載するように意識していますが、お便りは印刷枚数が多いこともあり、カラー印刷をするとコストが高くなってしまうためどうしても躊躇てしまい、印刷機でモノクロ印刷して配布することがほとんどでした。

園での様子をしっかりと伝えるにはモノクロでは限界があり、カラー印刷がもっと気軽にできたらと思っていた時に、EPSONのインクジェットの新プランでそれが実現できると提案があり、市で一括導入となりました。本巣市8園に導入されたEPSON新プラン（※アカデミックプラン）では、定額制で基本上限枚数までモノクロ・カラー関係なく同じコストで印刷が出来るため、「カラーは高いからやめておこう」という概念はなくなり、まずは伝わりやすさを重視して印刷物を作成することが出来るようになりました。保護者の方からも、一目で場面・情景が分かるようになった、と好評です。当園ではホームページにもお便りを閲覧できるように掲載していますが、紙でそしてカラーでお便りが配布できるようになったのは非常に嬉しいですね。



カラー化の事例でいえば、卒園文集も大きく変わりましたよ。前は全ページモノクロ印刷に数ページカラー用紙で印刷し彩りを持たせるなどし、試行錯誤した上で作成していましたが、LX導入によるカラーフリー化によって気兼ねなくカラー印刷を多用し、卒業文集がかなり華やかになりましたね。カラーにすることでイベント時の季節感もしっかり感じることが出来るようになりましたし、その時その時の記念の表情がしっかりカラーで見られるというのは嬉しいと思いますね。こういったものは記念物なので、保護者の方や子供たちにとってより思い出に残る文集を作れて大変良かったです。成長の速度はあっという間なので、大切な成長の瞬間をカラーでお伝えすることができるのは現場にとって本当にありがたいことですね。

生産性を上げてストレスを下げる異次元のインクジェット機

当園は本巣市中でも園児数が一番多い園（※R.5現在）ですので、配布する資料も他に比べて多いです。園便り、各クラス便り、ご依頼文書等は全部で8クラス（約170人）分の印刷が必要であるので職員で担当を設けて印刷物を集約し印刷をしていました。

レーザー式のコピー機では、カウント単価の関係でそんなに多くの枚数は刷れないし、印刷に時間がかかる、印刷機での作業ですとまずはコピー機で紙原稿を作成した後に製版をし、印刷。両面だと更に時間が掛かりますし、やはり印刷時間に対するストレスを感じていました。そんな状況の中でインクジェット機が導入されると聞かされた時は、正直印刷速度に不安要素がありましたが、導入されたLX-10050MFは毎分100枚で印刷できるので、複合機のような操作性と印刷機のような印刷スピードを併せ持った異次元のインクジェット機という印象で、PC出力時のファーストプリントも速い為、職員たちの「隙間時間を利用してすぐに印刷をしたいのに中々出てこない」などのイラつきが無く、仕事のリズムが狂ってしまうストレスが無くなりました。これなら職員も簡単に印刷が出来るし、印刷時間がそんなにかららない、ということでクラス便りは各担任がそれぞれ個人で印刷を行うことにしましたよ。印刷を担当されていた職員も本来の仕事に時間を注ぐことが出来、園内の生産性の向上に一役を担っていますよ。生産性が高い機械ですので、長尺（1m20cm）や封筒へも簡単に印刷出来るとの事も聞いていますので、今後もLXで実現出来る様々な印刷物に挑戦していきたいですね。これだけ生産性が高いインクジェット機ですが、消費電力がコピー機の10分の1と非常に少なく環境にも優しいと聞きました。園としても生産性をあげながら、SDGs達成に貢献できていることも嬉しく思います。

営業担当者の声

本巣市教育委員会
幼児教育課様に、
EPSONアカデミックプランによるカラーフリー化で、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。



現場の先生方、園児、その親御様がEPSON LX10050MFのフルカラー印刷物を通じてコミュニケーションのきっかけと、笑顔になれるお手伝いが出来たこと大変嬉しく思います。